

「保健医療科学」 第 55 巻 第 4 号 予告

医療費適正化計画

第一部：医療制度改革を巡る新たな政策

医療制度改革と医療費適正化計画	大島一博
医療提供体制と医療計画	針田哲
メタボリック・シンドロームの概念を導入した新たな生活習慣病対策	矢島鉄也
療養病床の再編成と地域ケア整備構想	榎本健太郎
医療費適正化計画と医療費統計の課題	石原公一郎

第二部：新たな政策のための保健医療科学

健康変革の国際的潮流と日本の医療費適正化計画	長谷川敏彦
疾病管理とその周辺－医療費適正化のために	石原明子
医療費分析と医療費適正化計画	鹿妻洋之
データの収集と計画の追跡評価	平尾智宏
戦略計画としての医療費適正化計画	長谷川敏彦

編 集 後 記

本号の特集では「終末期医療」をとりあげました。この問題は人の死に関わるとても重い問題であり、現在の保健医療における重要な課題でもあります。緩和ケア、在宅ケア支援などの医療供給体制の問題に、「安楽死」、「尊厳死」、「医療訴訟」をめぐる医療現場、患者やその家族との関係などが複雑に絡み合い、単に医療のみならず、司法、行政、政治といった幅広い視点からの取り組みが必要となまいしょう。さらに国民的理解を深めるには、日本独自の宗教観、死生観などの文化的、社会的背景に関する分析も深め、考えていくことが肝要と考えられます。本特集では、医療と法の諸問題、日本での「尊厳死」の現状、医療現場での治療に関する実態調査結果、法的枠組みと倫理的課題、医療供給体制の課題という話題に関して論じられており、今後、終末期医療を考えていく上で一助となることが期待されます。

また、本号では、近年、保健医療分野でも利用されることの多くなった傾向スコアを用いた共変量調整に関して論じた総説を掲載しました。データに基づき科学的に分析するためには、統計的方法に関して深めていくことが大切です。今後、このような論文の投稿もお待ちしております。

(山岡和枝)

「保健医療科学」投稿規程

1. 投稿論文

公衆衛生および社会福祉の向上, 普及に資する研究, および活動報告とし, 「保健医療科学」編集委員会が掲載内容を決定する(掲載は無料). ただし, 他誌に発表(予定も含む)された論文は掲載しない.

2. 種類, 内容及び制限項数

論壇 (Commentaries)

: 公衆衛生および社会福祉の活動, 政策, 動向などについての提案, 提言 [5 頁以内]

総説 (Reviews)

: 研究・調査論文の総括及び解説 [12頁以内]

原著 (Original Articles)

: 独創的な研究にもとづく新知見を含む論文 [10頁以内]

ノート (Notes)

: 原著に比べて簡単に若干の新知見を含むもの [5 頁以内]

資料 (Research Data)

: 調査または統計などをまとめたもの [8 頁以内]

現場報告 (News from the Field)

: 国内外の公衆衛生および社会福祉に関する実践, 教育, 研究などの報告 [5 頁以内]

レター (Letters)

: 掲載論文に対する意見など [1 頁以内]

書評 (Book Reviews)

: 公衆衛生および社会福祉に関する図書などの紹介 [1 頁以内]

*なお, 刷り上り 1 項は2,600字相当

3. 発行頻度

年 4 回発行し, 4 号分をもって 1 巻とする. また必要に応じて補冊 (Supplement) を発行する.

4. 投稿方法

「投稿申込書」(様式1)を添えて, 原本ならびに明瞭なコピーを 2 部提出する. なお, 原図, 写真などは汚損を避けるためにコピー 2 部を提出する.

なお, 執筆要領については別に定める.

5. 原稿採否

投稿論文の採否は, 複数の専門家による査読の結果に基づき, 編集委員会にて決定する.

6. 別刷り

50部までは無料. 51部以上は著者負担とする. また掲載誌1部を贈呈する.

7. 校正

著者校正は初校までとし, 脱落, 誤植などの校正とする. 原文および図表等の大幅な訂正などは認めない.

8. 出版権

本誌の出版権は本院に属する. なお, 他誌などにその全部または一部を使用する場合は本編集委員会の同意を必要とする.

9. 投稿先

「保健医療科学」編集委員会

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

TEL. 048-458-6209 FAX. 048-469-0326

(平成17年2月3日)